熊谷市
記者クラブ取材情報

令和3年8月30日発表
担当課:スポーツ観光課

タイトル

日本初の女子プロサッカーリーグである「WEリーグ」の開幕について

1. 日時　令和３年９月１２日（日）　１７時キックオフ

2. 場所　【会場】熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

3. 事業概要

日本初の女子プロサッカーリーグである「WEリーグ」が９月に開幕となり、今年５月に本市と連携協定を締結し、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場をホームスタジアムとして活動している「ちふれASエルフェン埼玉」が、９月１２日（日）に熊谷会場で開幕戦を迎えます。

【大会概要】
大会名称：2021-22　Yogibo WEリーグ【ヨギボーウィーリーグ】
主　　催：公益財団法人日本サッカー協会／公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
大会方式：ホーム＆アウェイ方式による総当たりリーグ戦【全22節／110試合】
開催期間：2021年9月12日(日)～2022年5月21日(土)、または22日(日)（予定）

【第1節(開幕戦)】
日時　　9月12日(日)　17時キックオフ
対戦相手　サンフレッチェ広島レジーナ
会場　　熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

【ちふれASエルフェン埼玉について】
・所属選手は22名
・2021シーズンから、元女子サッカー日本代表の半田悦子(はんだえつこ)氏が新監督に就任

【その他試合情報】
・熊谷では合計10試合開催予定。
・現時点では、第1節から第11節までの間に熊谷会場では以下のとおり、開幕戦含めて5試合の開催が決定しています。※第12節以降は、日程等が決定され次第の更新となります。
①第1節　9月12日(日) 対 サンフレッチェ広島レジーナ戦（17時キックオフ）
②第4節　10月 2日(土) 対 マイナビ仙台レディース戦（14時キックオフ）
③第7節　10月30日(土) 対 INAC神戸レオネッサ戦（14時キックオフ）
④第8節　11月 7日(日) 対 AC長野パルセイロ・レディース戦（14時キックオフ）
⑤第10節 11月20日(土) 対 三菱重工浦和レッズレディース戦（15時キックオフ）
・各試合は、DAZN、DAZN YouTubeチャンネル、ソーシャルチャンネル等で配信が予定されています。

4. 特徴やPRポイント

5. その他

WEリーグ参入クラブは全１１クラブであり、このうち次の３クラブが埼玉県内の参入クラブとなります。《浦和レッズレディース・大宮アルディージャ・ちふれASエルフェン埼玉》

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当者　スポーツ観光課　水落
連絡先　048-524-1760（直通）













































2021-22 Yogibo WE LEAGUE

ELFEN CHIFURE AS.ELFEN SAITAMA SQUADS



MY STADIUM MY HOME

エルフェン埼玉を応援してくださる皆さまに、くつろぎ、安心感、リラックス、居心地の良さを提供します。



Socializing

人と人とのつながり、人間関係、お付き合い

人と人とのお付き合いが昔より減ったといわれている現代社会。
お醤油が切れたからといってお隣さんに借りにいく人はあまりいません。
近くに24時間空いているコンビニがあるからです。つまり、便利な世の
中になったことで、人々のつながりが少なくなったと言えるかもしれません。

一方インターネット上では、ソーシャルネットワークを通したコミュニティ（つながり）が若者を中心に広がっています。コロナ以前は、フェスに行ったり、ハロウィンで盛り上がったり、週末にバーベキューをしたりと、オンライン上にとどまらず、昔ながらのリアルなつながりを求める人たちの行動が目立ちました。





Re: socializing

SPORTS

スポーツの価値とは、スタジアムでの興奮、感動を通して「一体感」をつくれること。つまり、ゴールしたり試合に勝ったりすることで、隣に座っている人とハイタッチをしたり抱き合ったり、見知らぬ人でも関係なく「一つ」になれることです。スタジアムに通っていると、最初は目を合わせるだけだった人同士が気づいたら「親友」になっていたなんてことはよくある話。「つながり」「連帯感」「一体感」「共感性」はスポーツの価値をよく言い表した言葉です。

また、私たちは日常的に、学校、仕事、家事などでストレスを抱えることが少なくありません。一方スタジアムでは大きな声を出したり、騒いだり、食べ歩きをしたり、イベントに参加したりといった「非日常」を味わうことができます。スポーツ、例えばサッカーの試合はそんな非日常の一日を締めくくるメインイベント。一日中、高揚し続けることで、「生きててよかった！」という前向きな気持ちにさせてもらえることも、スポーツが果たす大きな役割の一つだと考えます。



Be together

私たちには「つながりたい」という潜在的な欲求があります。つながれる場所を求めてオンラインやオフラインをさまよっています。

エルフェン埼玉はそんな、人々がかかえる心理的課題を解決します。

そして地域社会の人々にとって欠かすことのできない、**楽しみとなり、心の拠りどころとなり、プライドとなり、街のシンボルとなり、大切な産業**になります。





No place like home

クラブコンセプトは「**マイスタジアム　マイホーム**」です。友だち、家族、恋人、
会社の同僚、サークルや部活の仲間同士での楽しいひととき、家にいるようなくつろぎ、
安心感、リラックス、居心地の良さを提供します。

日常生活を忘れて、感情を開放させて、「生きててよかった！」を実感できる時間。
「また来たい」と思っていただけるようなスタジアム運営に努めます。